

保証時報

8

vol.757
2024



©あわじ花さじき

あわじ花さじきのひまわり畑【淡路市】 P.06

P 01 信用保証協会ニュース

- 「国際フロンティア産業メッセ2024」に出展します
- JICAセミナーの参加者(8か国、8名)が来会されました
- 当協会のSDGsトピックス
- 「兵庫県地域支援金融会議 担当者会議」を開催しました
- 暴力団等排除対策会議を開催しました
- 企業支援スキルアップ研修を実施しました
- 景気動向調査の結果をお知らせします

P 05 金融機関インタビュー

P 06 キテ・ミテ・タベテ ひょうごイトコ百選

P 07 ひらくトビラ つづくミライ

株式会社UNI

P 09 保証状況

 **兵庫県信用保証協会**
CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF HYOGO-KEN
www.hosyokyokai-hyogo.or.jp

LINE、X、Instagramによる情報発信をしています!!

右のQRコードをお読みいただき、お友達登録やフォローをお願いします。



LINE



X



Instagram



健康優良企業



地域とともに 地域のために

信用保証協会は、中小企業のみなさまが事業資金の融資を受けられる時に、公的な立場でバックアップいたします。

01 「国際フロンティア産業メッセ2024」に出展します

9月5日、6日、神戸国際展示場で西日本最大級の総合展示会「国際フロンティア産業メッセ2024」が開催されます。

本メッセは、企業や大学・研究機関による先端技術の紹介や新事業創出の基盤となる製品が展示されるとともに、各種講演やセミナー、交流会など多彩なプログラムが展開され、毎年多くの方の来場があります。

当協会は、多くの方々に保証協会の業務内容をご理解いただくため、毎年本メッセに出展しており、今年度もパネルやデジタルサイネージによる展示やパンフレットの配布を通して信用保証の仕組みや各種保証制度の紹介を行います。

また、当協会をご利用いただいている事業者20者によるグループ出展を行い、ビジネスマッチング等の支援を実施します。

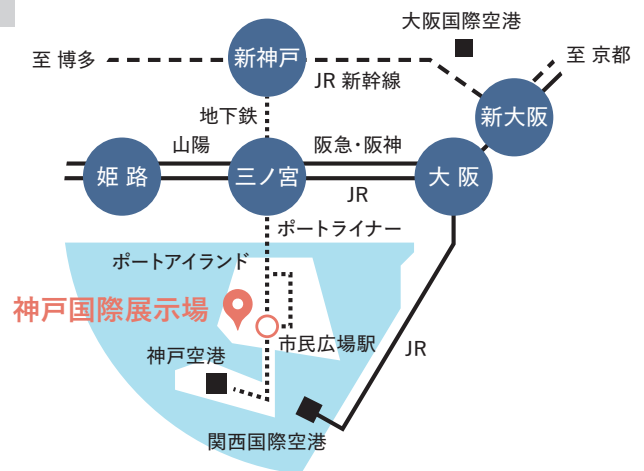
ご来場の際はぜひ当協会のグループ出展ゾーンにお立ち寄りください。詳細につきましては、経営支援部 支援統括課(Tel. 078-393-3920)までお問い合わせください。

日時 2024年
9月5日(木)・6日(金)
10:00 ~ 17:00

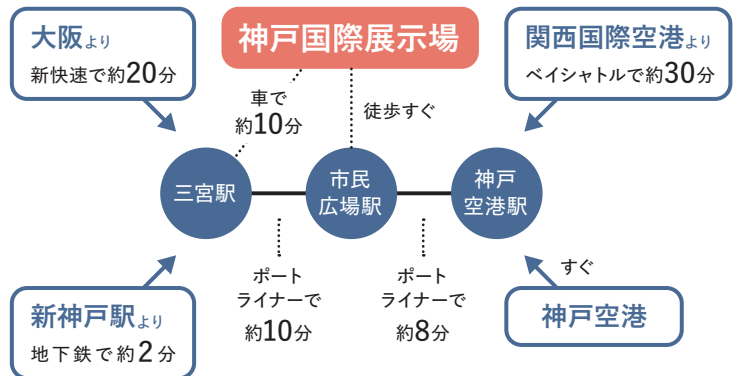
入場料
無料

会場 神戸国際展示場1・2号館
(神戸ポートアイランド/神戸市中央区港島中町6-11-1)

アクセス



- 予定出展者数 500社・団体以上(見込み)
- 予定来場者数 15,000人以上(見込み)
- 主催 国際フロンティア産業メッセ実行委員会



保証利用企業者への出展支援について

当協会は、経営支援の取組の一環として、公募により選定した兵庫県下の保証利用企業に対する出展支援を毎年行っています。今年度は、**20社**の企業に対して出展支援を実施します！

出展支援企業一覧

iPresence(株) / (株)AquaFusion / アビオス・エンジニアリング(株) / (株)イノテック / エージーディーピー(株) / (株)オー・エム・ピー / (株)奥谷金網製作所 / (株)キタモトテック / (株)神戸設計ルーム / (株)三電社 / (株)ジェイアンドダブルトレーディング / (有)新幸産業 / (株)スカイジェット・メディカル / (同)大山井 / (株)タスク / 東華護謄工業(株) / (有)ニシムラサービス / (株)服部 / FatherR(BajoLugo) / (株)Momo

(五十音順)

02 JICAセミナーの参加者（8か国、8名）が来会されました

7月8日、開発途上国で中小企業振興に携わる行政官等が日本の中小企業振興政策・施策について学び、職務の能力強化を図ることを目的として開催される、独立行政法人国際協力機構（JICA）主催の「2024年度 中小企業振興政策（A）研修」の参加者が来会されました。

当協会では、平成23年度から毎年、本研修での講座を担っており、今回で11回目となりました（コロナ禍により、令和2年度から同4年度はオンデマンドでの開催となり資料提供のみの実施）。

当日は、インドネシア、ラオスなど8か国、8名の方に向け、当協会職員が日本の信用保証制度の仕組みや保証協会の概要について講義を行い、エールを送りました。



当協会の SDGs トピックス

「2024年度 初夏クリーン作戦」に参加しました

6月13日、旧居留地連絡協議会が主催するクリーン作戦が行われました。

この活動は、旧居留地で働く方々が協力して清掃活動を行うもので、年に数回実施されています。旧居留地に本所ビルを有する当協会も、この活動に毎回参加し、美しい神戸の街並みの維持に貢献しています。

今後も、このような活動を通じて、SDGs達成に向けた取組を進めてまいります。



本取組がSDGs達成に
繋がるゴール



03 「兵庫県地域支援金融会議 担当者会議」を開催しました

7月18日、兵庫県の中小企業支援ネットワーク「兵庫県地域支援金融会議」の担当者会議を開催し、26の金融機関、支援機関が参加しました。

当日は、近畿財務局神戸財務事務所理財課長堂本昌裕様および近畿経済産業局産業部中小企業課課長補佐掃部智史様による監督指針の一部改正等に係るご講演をいただくとともに、各機関から経営支援などに係る実務に即した情報発信や支援事例の紹介等がありました。

今後も、本会議等を通じて中小企業・小規模事業者の皆さまに対する金融と経営の一体的支援を積極的に行ってまいります。



04 暴力団等排除対策会議を開催しました

7月12日、暴力団等排除対策会議を開催しました。

当日は、兵庫県警本部の田中警部から最近の暴力団情勢などについてご説明いただいた後、暴力団等の反社会的勢力の排除に向けた連携強化等について、情報共有や意見交換を行いました。

当協会は、今後も反社会的勢力等には毅然と立ち向かい、一切の排除に努めてまいります。

05 企業支援スキルアップ研修を実施しました

当協会では、事業者支援の能力向上を目的として、毎年、職員に研修を実施しています。

今回は、マーケティングに係る研修を実施し、当日は座学のほか、グループワークなどを通して、事業者の収益力向上支援に活用できるマーケティング知識・スキルの習得や事業者への個別具体的な提案力を養いました。

引き続きこのような研修を継続的に実施し、事業者の皆さまに寄り添った支援につなげてまいります。



06

景気動向調査の結果をお知らせします

～ 景況感は持ち直しつつある ～

令和6年6月の調査結果がまとまりましたので、お知らせします。

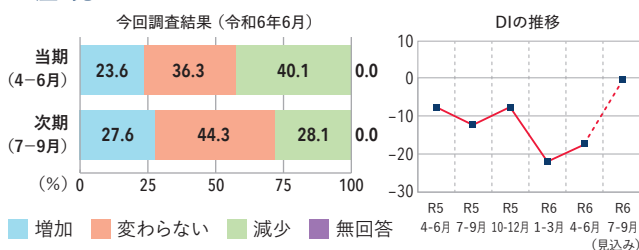
調査要領

- ① 調査時点：令和6年6月 ② 調査方法：無記名、Web方式
 ③ 調査対象：3,000事業者 ④ 有効回答数：424(回答率14.1%)

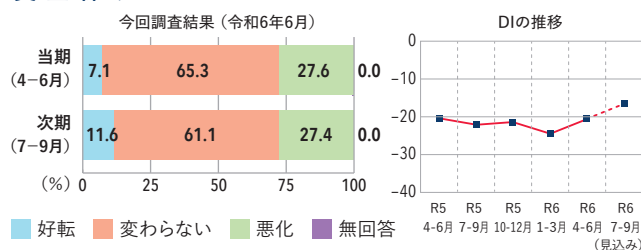
※ 本調査は四半期ごとに当協会の保証利用企業を対象に実施しています。

現在と今後の景況、借入難易感について

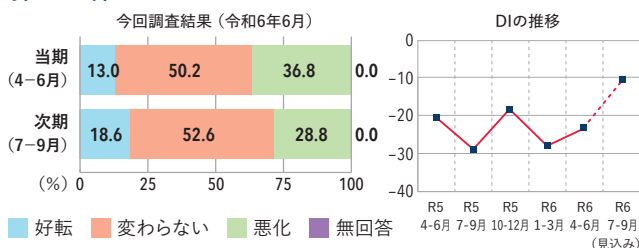
生産・売上 前回調査時に比べDI値は改善



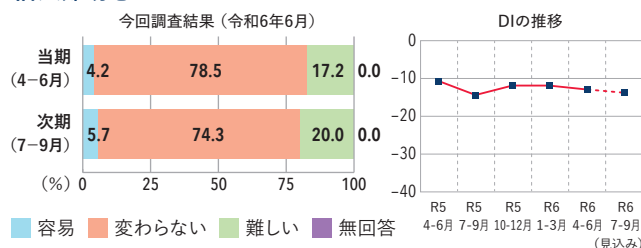
資金繰り 前回調査時に比べDI値は改善



採算 前回調査時に比べDI値は改善

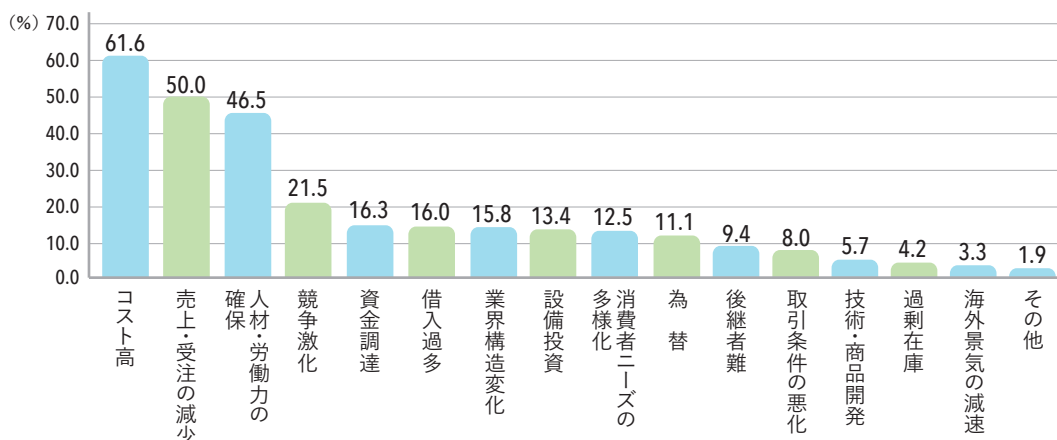


借入難易感 前回調査時から大きな変動は見られず



当期(4-6月)のDI値については、前期(1-3月)に比べ「生産・売上」「採算」「資金繰り」の項目において改善し、「借入難易感」の項目において悪化しました。

次期(7-9月)のDI値については、当期(4-6月)のDI値に比べ「生産・売上」「採算」「資金繰り」の項目において改善し、「借入難易感」の項目において悪化する見込みとなっています。

経営上の課題
(複数回答)

経営上の課題については、「コスト高」「売上・受注の減少」「人材・労働力の確保」が群を抜いて上位となっています。次いで、「競争激化」「資金調達」「借入過多」の順となっています。

景気動向調査にご協力いただいた皆さまに厚くお礼申し上げます。今後も引き続き、ご協力いただきますようお願い申し上げます。ご回答いただいた結果を踏まえ、信用保証制度の適切な運営に取り組んでまいります。なお、調査内容の詳細につきましては、当協会のホームページにて公表しています。ホームページアドレス ▶ <https://www.hosyokykai-hyogo.or.jp>

※ 構成比の数値は、小数点第2位を四捨五入したものです。そのため、個々の構成比の合計が100%にならない場合があります。

Financial Institute

INTERVIEW

金融機関インタビュー



みなと銀行 兵庫統括部

652-0802

神戸市兵庫区水木通1-4-7

☎ 078-577-2633



みなと銀行
兵庫統括部 部長

松原 清悟 様

兵庫統括部の管轄エリアは、兵庫区、中央区、長田区、北区です。新開地を中心に、山陽電鉄、神戸電鉄、神戸高速鉄道が交わる交通の要衝としても知られています。事業者は、南側には大手重工業事業者と同事業に関わる機械製造などの下請事業者をはじめ、神戸中央卸売市場の青果物の卸売事業者、運送事業者などが多数あります。北側は兵庫県内最大級の神戸新鮮市場を中心に、大小様々な小売事業者があります。さらに長田区には地場産業のケミカルシューズがあり、東のハーバーランドには大手企業やベンチャー企業、土業の事務所などもあり、地域によって異なる顔を持っています。

貴店のモットーを教えてください。

当社の経営理念「地域のみなさまとともに歩みます／金融・情報サービスの提供を通じて地域に貢献します」をすべての基本に、統括部として「明るく、楽しく、元気よく」をモットーにしています。行動指針としては「失敗を恐れず、どんなことでも積極的にアプローチしよう」を心がけて、お客さまのかゆいところに手が届くように一丸となって行動しています。

貴店の強みを教えてください。

当統括部は、兵庫支店(夢野支店含む)、神戸駅前支店、中央市場支店、御崎支店の法人営業を集約しています。特色のあるエリアの複数の支店を集約しているためさまざまな業種の情報が入手できるのが強みです。また、さまざまな企業に対応してきた実績があり、課題解決のノウハウを持っていることも強みです。さらに、20代、30代の若手営業が多く、フットワークの良さも強みになっていると感じます。

保証付き融資を推進する際に、 活用している商品を教えてください。

コロナ禍が一旦、落ちついた今、お客さまから運転資金の確保や資金繰りに関する相談を受けることが増えました。このようななか毎月の返済負担がなく資金調達ができる「たんけい」やまとまった資金が調達できる「リードα」を活用しています。また、保証付き融資の借り換えができる経営改善借換保証「ぜんしん」による返済計画の見直しをする提案も積極的に行っています。

今後の展開について教えてください。

コロナ禍で止まっていた設備投資に関する相談が増えると同時に、経営体制を見直す動きも始まりました。このようななか、兵庫県信用保証協会と連携して事業の成長に向けた設備投資のサポートや事業正常化に向けた経営サポートを強化するとともに、当行会員企業の後継者を育成する、アツギ新事業創出プログラム「SENJIN」を通じて顧客の未来創出に貢献したいと考えています。

キテ・ミテ・タベテ
ひょうご
イトコ百選
いざなぎじんぐう
伊弉諾神宮

古事記や日本書紀にも創祀の起源が記されている神社で、日本で最初のご夫婦神である伊弉諾・伊弉冉二柱の大神をお祀りしています。淡路島を最初に、四国、隠岐、九州、壹岐、対馬、佐渡、本州と国土をお生みになられました。国生み・神生みの大業を終えられた伊弉諾大神は、淡路の多賀の地に幽宮を構えて余生を過ごされ、その神宅跡に神陵が築かれて祀られたことを起源としています。日本最古の神社、淡路国一宮として古代から崇敬を集めている同神宮は、現代に於いても夫婦円満、安産、子授、縁結びなどの御神徳で篤く信仰されています。

(一社)淡路島観光協会

〒656-0027 洲本市港2-26

TEL.0799-22-0742

<https://www.awajishima-kanko.jp/>

詳しくは
こちらから



足をのばして



明石海峡大橋クルーズ

1860年、勝海舟が船長を務め、日本人で初めて太平洋を横断しアメリカへ渡った威風凛々を模した船で、明石海峡大橋の真下を通り抜ける迫力ある体験ができます。



淡路ハイウェイオアシス

淡路島産の食材を使ったお土産やオリジナルメニューが充実したレストラン、ドッグランなどを完備した「食べて、遊んで、癒やされる」の三拍子揃ったサービスエリア。



北淡震災記念公園

阪神・淡路大震災で現れた野島断層を、そのままの姿で保存、展示し、訪れる人に日頃から防災を意識する大切さを伝え続けています。
※ 揺れ体験は終了しています。

淡路市



©あわじ花さじき



あわじ花さじきの
ひまわり畑

一年を通して温暖な気候に恵まれた淡路島は、花の島としても知られています。あわじ花さじきは、花の島淡路島の花の名所として1998年4月にオープンしました。標高298m～235mの島の北部丘陵地域の頂上部から海に向かってなだらかに広がる高原に、四季折々の花が咲き誇ります。8月10日頃から下旬になると、約7万本ものひまわりが開花し、訪れる人を楽しませてくれます。

〒656-2301 淡路市楠本2805-7

0799-74-6426

<https://awajihanasajiki.jp/>

詳しくは
こちらから



ソフトクリームに特化した 「アイスは別腹」で 全国制覇を目指す。

起業の経緯について

満腹なのに、さらに食べたいなることを「別腹」という。飲酒後のラーメンや食後のデザートなど、誰もが別腹にまつわる思い出を持っているだろう。日頃、健康に気をつけていても、「別腹」の前ではすべてが無力なのだ。そんな破壊力を持つ店名のソフトクリーム店「アイスは別腹」が、人気を博している。代表を務めるのは、25歳の若き経営者 岡本直也氏。

岡本氏が、起業家としてスタートをきったのは大学で管理栄養士を目指して学んでいた2回生の2021年3月だった。2021年といえばコロナがまん延し、「新しい生活様式」という言葉が浸透した頃だ。このようななか岡本氏の生活も変わった。大学の講義は休講になり、アルバイトができない日が続いたのだ。そこで岡本氏は考えた。「今、何もしないのはもったいない。学生起業家として、カフェをオープンしよう!」。

場所は淡路島洲本市。友人と二人で、淡路島の観光エリア「洲本レトロこみち」から少し離れたところにある小さな店舗を借りた。

「店づくりは、資金がないためDIYで行いました。」

株式会社UNI

代表取締役
岡本 直也 氏

〒671-1132
姫路市大津区勤兵衛町1-27
☎ 079-280-8005



集客は、SNSを使えば問題ないと考えました」。

当初はかき氷を提供するカフェにする予定だったが、“映える商品”を開発しなければという思いが募り、フレンチトーストなど、さまざまなメニューを開発。SNSで情報を拡散し、集客を行った。閲覧者は増えたが連日、閑古鳥が鳴いた。コロナ禍で、移動を制限されていたからだ。島内の人たちが来店するだけでは限界があり、約半年で閉店した。

「閉店の要因は、移動制限の問題だけでなく、メニューを広げすぎて、何が売りのかわからなくなったからだと考えました。ちょうどその頃、コロナ禍で飲食店の夜間の営業に制限がかかるなか、『夜パフェ』が人気を博していました。そのせいでしょうか、ソフトクリームを提供したときの反応に手応えを感じたため、ソフトクリームの専門店をしようと決めました」。

事業内容について

洲本市のカフェ閉店後、岡本氏はソフトクリーム専門店を開くために、姫路駅から姫路城へと通じる本町商店街の一角に空き店舗を見つけた。

「店舗を探しながら、双子の兄に『一緒に夜パフェ専門店をやろう』と声をかけました。兄は大学で学びながら学習塾を経営し、フリーランスで動画編集の仕事をするなど起業家として活動をしていました。兄は冷静でクールなタイプ、僕は熱くなるタイプで、ぶつかることが多いのですが、だからこそ必要な存在と思ったのです。それに、『双子』というキーワードもキャッチーなのではないかと考えました」。

2021年11月、岡本氏が手がけた夜パフェ専門店がオープン。この店こそ「アイスは別腹」1号店だ。商品は、フルーツや焼き菓子などを添えたソフトクリーム。集客はもちろんSNSだ。オペレーションをシンプルにするためにテイクアウトに絞った。夜パフェヒットを背景に、「アイスは別腹」1号店が人気店になるのに時間はかからなかった。



飛躍のきっかけと今後の展望について

「オープンから3ヶ月後の2月に、管理栄養士資格試験があったため、僕が店に立ち続けることはできませんでした。スタッフが困らないように店舗整備の仕方から商品のデコレーション、接客方法などすべてをマニュアル化しました」。

短期集中で試験勉強に取り組み、見事、合格。同時に、1号店の収益は順調に伸びた。

「ほっとしていると、2022年8月、兄が、アイスは別腹1号店のすぐ近くに『クレープは別腹』をオープンしました。あまりにも近くてビックリしましたが、『別腹ブランド』が浸透するきっかけになったと思います。また、すべてをマニュアル化していたことでフランチャイズ展開ができると考えました。加盟店を募集したところ想像以上に反響があり、現在、直営店、フランチャイズ店をあわせると関東、東北圏も含めて25店舗になりました。もちろん出店に関するマーケティングもマニュアル化しています。マーケティングなど経営に関することは、インターネットで受講できるサイトで学びました」。

岡本氏が手がける「アイスは別腹」と、岡本氏の兄が経営する「クレープは別腹」が、本町商店街の賑わい創出に貢献していることは言うまでもない。

岡本氏に目下の目標を聞いた。

「2、3年後には、アイスは別腹を47都道府県に100店舗出店したい。そのために、ファミリーをターゲットとしたモール出店の企画を構築しています。そして、会社を売り上げ10億円にします。兄と競い合いながら、気がつけば10億円企業になっていたというのが理想です」。

信用保証協会を利用して運転資金を確保しました

直営店舗での実績が増えれば増えるほど、フランチャイズ加盟店が繁栄するノウハウを提供することができます。そこで、直営店舗を増やすために、2024年2月、信用保証協会に保証をいただき、兵庫県融資制度「長期資金」を利用して運転資金を調達しました。僕は強運なのですが、信用保証協会の保証と僕の運の良さがあれば、どんな目標も実現できると確信しています。



保証状況

(単位：件、百万円、%)

	当月中				当期中			
	件数	前年比	金額	前年比	件数	前年比	金額	前年比
保証申込	3,407	132.4	74,836	151.7	7,721	112.9	153,778	121.8
保証承諾	2,822	113.7	58,981	127.0	6,798	105.2	129,788	111.3
保証債務残高	—	—	—	—	124,281	96.3	1,705,946	95.1
代位弁済(元利)	270	158.8	3,129	134.9	612	144.0	6,697	126.1
実際回収(元損)	—	—	474	63.7	—	—	1,533	80.7

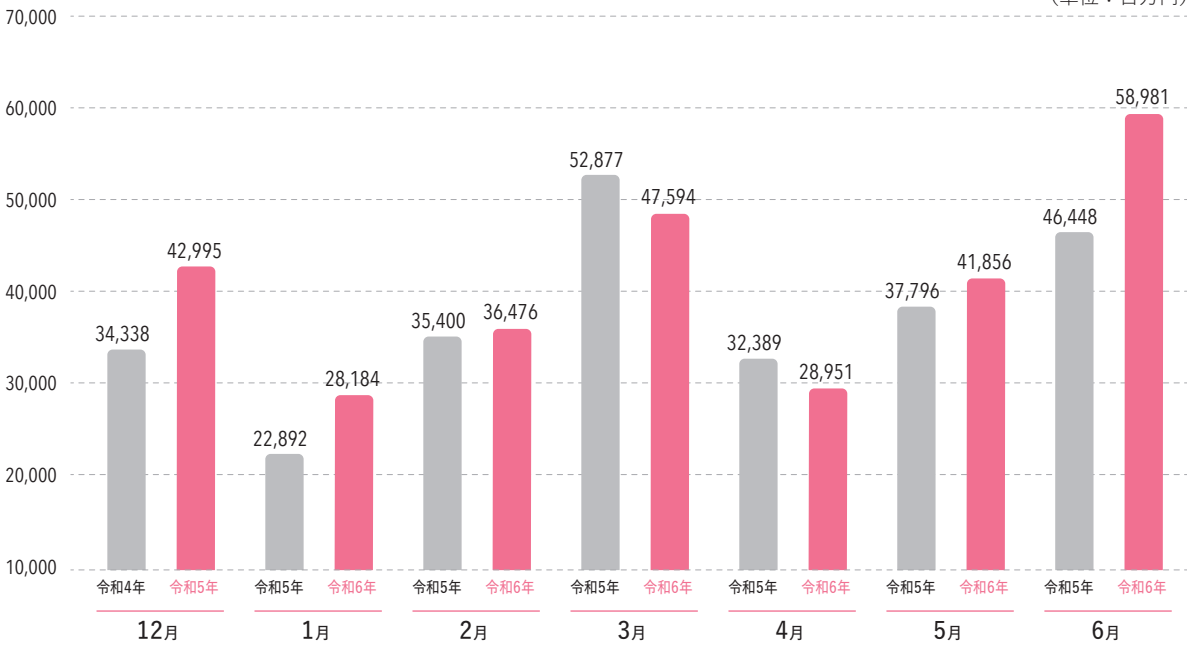
1 保証承諾

6月の保証承諾は2,822件(前年同月比13.7%増)、58,981百万円(同27.0%増)となり、前年同月と比べ、件数で339件、金額で12,533百万円上回った。

また、保証申込は3,407件(同32.4%増)、74,836百万円(同51.7%増)となり、前年同月と比べ、件数、金額ともに上回った。

保証承諾(前年比較)

(単位：百万円)



資金使途別

6月の保証承諾のうち、運転資金は57,314百万円(前年同月比28.5%増)となり、前年同月と比べ上回り、設備資金は655百万円(同14.2%減)となり、前年同月と比べ下回った。

業種別

6月の業種別保証承諾の状況は、小売業7,465百万円(前年同月比47.4%増)、製造業10,386百万円(同44.3%増)、運送・倉庫業3,169百万円(同40.4%増)、卸売業9,198百万円(同33.2%増)、建設業16,452百万円(同25.8%増)、飲食店1,785百万円(同23.0%増)、不動産業3,220百万円(同13.5%増)で前年同月を上回り、サービス業6,932百万円(同3.8%減)等で前年同月を下回った。

金融機関群別

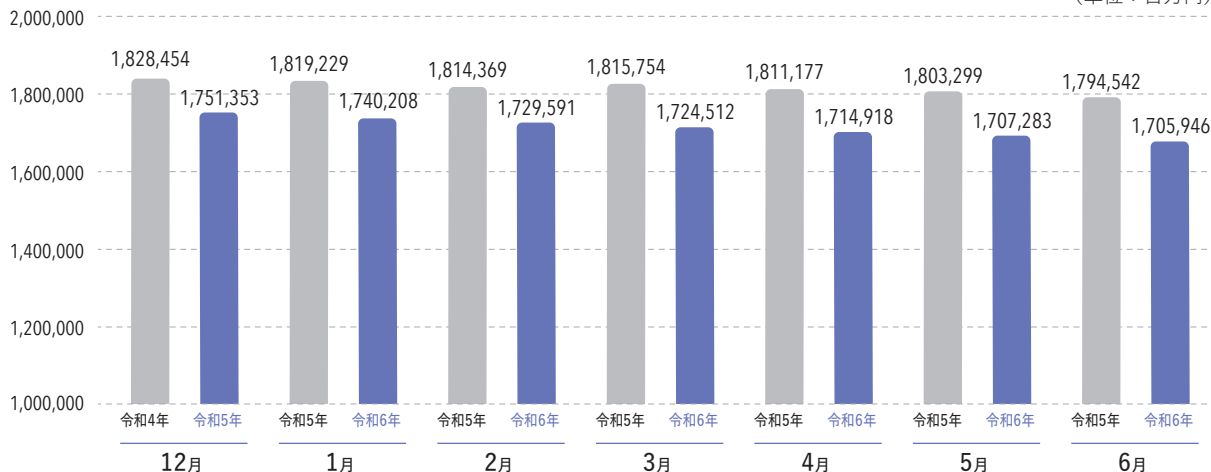
6月の金融機関群別保証承諾の状況は、信用組合7,632百万円(前年同月比71.1%増)、信用金庫41,657百万円(同36.4%増)で前年同月を上回り、地方銀行3,827百万円(同9.7%減)、第二地方銀行5,383百万円(11.6%減)、都市銀行468百万円(同55.9%減)で前年同月を下回った。

2 保証債務残高

6月末の保証債務残高は、124,281件(前年同月比3.7%減)、1,705,946 百万円(同4.9%減)となり、前年同月と比べ、件数、金額ともに下回った。

保証債務残高（前年比較）

（単位：百万円）



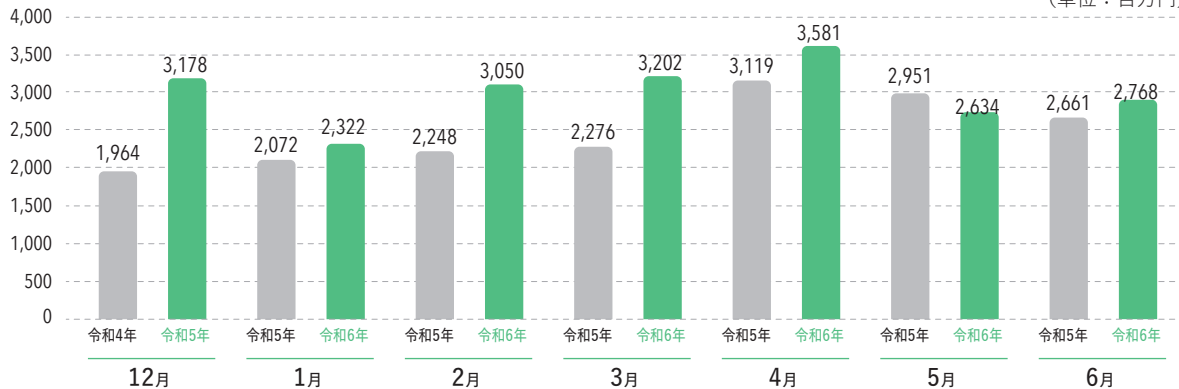
3 事故報告

6月の事故報告受付は、233件(前年同月比7.9%増)、2,768百万円(同4.0%増)となり、前年同月と比べ、件数は17件増加し、金額は107百万円の増加となった。

事故報告残高については、6月末で1,087件(同7.4%増)、11,658百万円(同5.8%増)となり、前年同月と比べ、件数、金額ともに上回った。

事故報告受付（前年比較）

（単位：百万円）

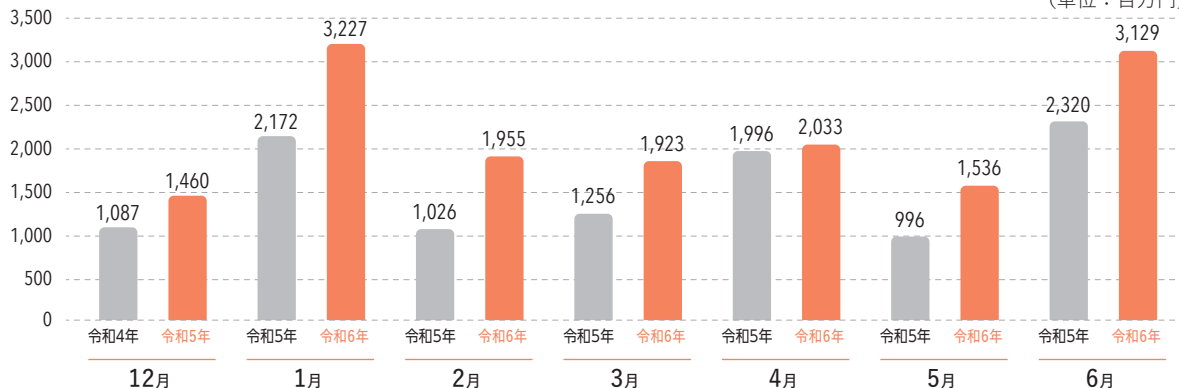


4 代位弁済(元利)

6月の代位弁済は、270件(前年同月比58.8%増)、3,129百万円(同34.9%増)となり、前年同月と比べ、件数は100件の増加、金額は809百万円の増加となった。

代位弁済（前年比較）

（単位：百万円）



信用保証をご利用できる方

以下①～④のいずれにも該当している事業者の方が信用保証をご利用できます。

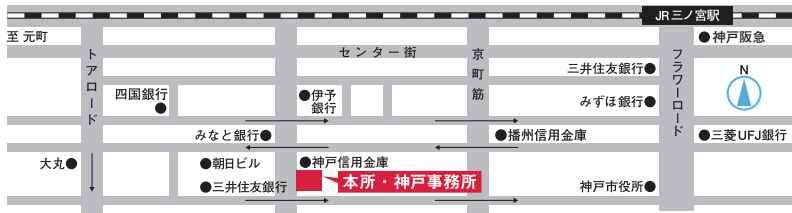
- ① 資本金または従業員数のいずれかが、右表の企業基準に該当していること。
特定非営利活動法人（NPO法人）の場合は、従業員数（製造業等：300人以下、卸売業・サービス業：100人以下、小売業・飲食業：50人以下）が該当していること。
- ② 個人の場合は、兵庫県内に住居、事務所または営業所を有し、事業を営んでいること。
法人の場合は、兵庫県内に本店または事業所を有し、事業を営んでいること。
- ③ 許認可等を必要とする事業の場合は、当該事業に係る許認可等を申込人名義で受けていること。
- ④ 事業上必要とする運転資金または設備資金であること。

業種・営業形態などにより、ご利用いただけない場合もございます。
詳しくは、当協会窓口までお問い合わせください。

兵庫県信用保証協会のネットワーク

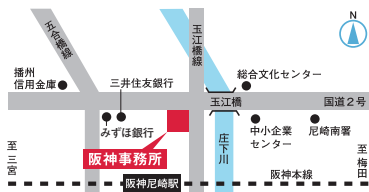
本所・神戸事務所

〒651-0195 神戸市中央区浪花町62-1
本 所：TEL 078-393-3900（代表）
神戸事務所：TEL 078-393-3909 [担当地域]神戸市



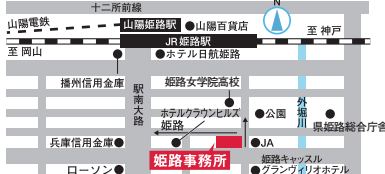
阪神事務所

〒660-0881 尼崎市昭和通3-96 尼崎商工会議所会館3F
TEL 06-6411-4133（代表）
[担当地域] 尼崎市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、川西市、三田市、川辺郡



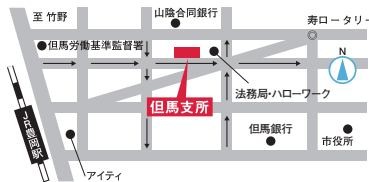
姫路事務所

〒670-0965 姫路市東延末3-27-2
TEL 079-289-3611
[担当地域] 姫路市、相生市、赤穂市、粟粟市、たつの市、神崎郡、揖保郡、赤穂郡、佐用郡



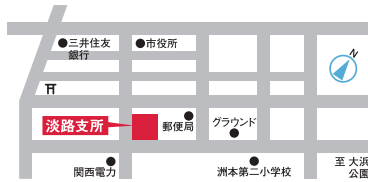
但馬支所

〒668-0024 豊岡市寿町8-7
TEL 0796-22-5171
[担当地域] 豊岡市、養父市、朝来市、美方郡



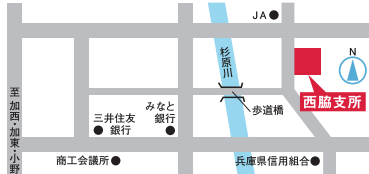
淡路支所

〒656-0025 洲本市本町3-1-8
TEL 0799-22-4493
[担当地域] 洲本市、南あわじ市、淡路市



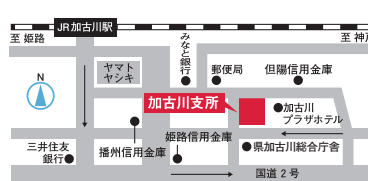
西脇支所

〒677-0015 西脇市西脇885-27
TEL 0795-22-6775
[担当地域] 西脇市、三木市、小野市、加西市、丹波篠山市、丹波市、加東市、多可郡



加古川支所

〒675-0064 加古川市加古川町溝之口788
TEL 079-424-1105
[担当地域] 明石市、加古川市、高砂市、加古郡



業 種	資本金	従業員数
製造業等 ※1	3億円以下	300人以下
ゴム製品製造業 ※2	3億円以下	900人以下
卸売業	1億円以下	100人以下
小売業・飲食業	5,000万円以下	50人以下
サービス業	5,000万円以下	100人以下
ソフトウェア業 情報処理サービス業 旅館業	3億円以下 5,000万円以下	300人以下 200人以下
医療法人等	—	300人以下

※1 建設業、運送業、不動産業、旅行業を含みます。

※2 自動車または航空機用タイヤ及びチューブ製造業並びに工業用ベルト製造業を除きます。

国家戦略特区において商工業とともに農業を営む方も信用保証をご利用いただけます。

お客様総合相談室

本 所	寺 口 室 長	TEL 078-393-3905
-----	---------	------------------

本所・事務所・支所のお客様総合相談窓口

本 所 経 営 支 援 部	岩 永 副 部 長	TEL 078-393-3920
神戸事務所	大 禮 副 所 長 (保証相談一課、二課、三課)	TEL 078-393-3909
	佐 藤 副 所 長 (調整相談一課、二課)	TEL 078-393-3915
阪 神 事 務 所	戸 田 副 所 長	TEL 06-6411-4133
姫 路 事 務 所	福 井 副 所 長	TEL 079-289-3611
但 馬 支 所	岩 崎 次 長	TEL 0796-22-5171
淡 路 支 所	岩 川 次 長	TEL 0799-22-4493
西 脇 支 所	按 田 次 長	TEL 0795-22-6775
加 古 川 支 所	松 田 副 所 長	TEL 079-424-1105

代位弁済後のご返済等に関する お客様総合相談窓口

管 理 部	米 谷 副 部 長	TEL 078-393-3914
-------	-----------	------------------

(上記担当者が不在の場合は、代理の者が対応させていただきます)

● 事業承継をお考えの皆さまへ

事業承継相談窓口 ☎ 078-393-3962
(経営支援部 支援推進課内)

● 女性企業家の皆さまへ

女性企業家相談窓口 ☎ 078-393-3910
(経営支援部 支援推進課内)

● これから事業を開始する皆さまへ

創業準備相談窓口 ☎ 078-393-3912
(経営支援部 支援推進課内)

● 事業経営全般に関する相談について

経営サポート相談窓口 ☎ 078-393-3969
(経営支援部 支援推進課内)

保証時報の送付について

ご希望の方に保証時報を毎月送付いたします(送料は当協会が負担)。ご希望の方は総務企画部企画調整課(☎ 078-393-3922)までお申し出ください。

当協会はサンテレビの情報番組「あんてなサン」の番組スポンサーをしています



あんてなサン (サンテレビ)
毎週日曜日/22時~22時30分放送

暴力団等の反社会的勢力とは取引いたしません。
第三者が介入・介入する申込はお断りします。